

食の未来づくり運動

私の宣言

食材はすべて食べきる。
無駄な買い物はしない。
(立川市 蔵口洋子)

- 1 食料自給率の向上
- 2 日本の農業を元気に
年に1度は、生産者との交流や生産を支援する取り組みに参加しよう
- 3 持続可能な社会に向けて

産地・メーカーを身近に感じよう。

新型コロナウイルス感染症拡大により、産地・メーカー交流訪問など、直接交流することがしばらくできなくなりました。

そこで、東都生協ではインターネットの動画配信サイトYouTubeに「東都生活協同組合 公式チャンネル」を開設し、産地やメーカーのこだわりやメッセージを配信しています。

直接会えなくても、工夫をすればつながり方はいろいろあります。ぜひ体験してみましょう。



産地紹介

行ったつもりで産地訪問♪
産地の風景、圃場、生産者の顔・こだわりが分かります。



(有)どさんこ農産センター (農)大矢野有機農産物供給センター (農)供給センター長崎 (農)茨城県西産直センター

メーカー紹介

プライベートブランド **わたしのこだわり** おいしさの理由
商品がどのように作られるか、メーカーが何にこだわっているかが分かります。



ユニオンソー司(株)「東都トマトケチャップ(国産トマト)」 (有)本多商店「東都わかめ」 松電味噌(株)「東都みそ」 (株)サラ秋田白神「東都サラのまるパン」

(有)須黒食品からの応援メッセージ (一部抜粋)

新型コロナウイルスで、全世界が危機的状況に陥っており、組合員の皆さまも大変ご不安な中、過ごされてきたことかと思えます。コロナ禍においては、国内自給の大切さ、家庭での食事の大切さ、家族・社会とのつながりの大切さを再認識しています。

一方、須黒食品では、国産大豆100%で作ったおとうふを東都生協様にお届けすると共に、地元、東京都稲城市をはじめ、調布市、府中市、多摩市の学校給食用に、また卸問屋を通じて都内全域の学校に、さらに隣接する川崎市、横浜市の小中学校にも届けています。

しかし、今年3月よりほぼ全校が休校となり、給食用のおとうふ、油揚げなどの製造がまったくない須黒食品の厳しい現状を、東都生協から特別チラシを通じてお伝えいただいた結果、ご支援のご注文をたくさんいただくことができ、現在でも、多くのご注文をいただいています。

国産大豆100%、消泡剤を使わない安全・安心なおとうふを東都生協の皆さまに支えていただき約35年。皆さまと共に歩んだ歴史とおとうふに寄せる皆さまのご期待を今まで以上に強く感じながら、感謝の気持ちいっぱい毎日おとうふを作っております。

まだまだ厳しい日々が続くかと思いますが、おいしいおとうふとともに乗り越えてまいりましょう。いずれまた、元気な笑顔でお会いできる日が早く訪れますよう、皆さまのご支援に感謝しつつ願っております。

これからも変わらずよろしくお願い申し上げます。(2020年6月11日公開)

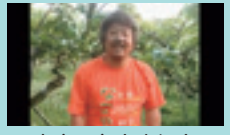
コロナに負けない!

産地・メーカーからの応援メッセージ

新型コロナウイルス感染症拡大によって、私たちの生活は大きく変わりました。それは生産現場も同じです。今こそ、生産者とのつながりを深め、協力して困難を乗り越えましょう。



(有)須黒食品



奈良五条産直組合



千葉北部酪農農業協同組合



(農)房総食料センター

東都生協公式チャンネル
<https://www.youtube.com/c/tohtocoop-official>



他にもたくさんの産地やメーカーの紹介をしています。料理レシピや供給センター動画もあります。お気に入りを見つけてください!

今月のつづき

海中に漂うマスク、職を失う人、交流イベントの自粛、ともすればSDGsのゴールが遠のいてしまいうるようなコロナ禍の昨今…格差、差別、分断も続いています。一方、「サステナブルな社会」という言葉も耳にします。SDGsのゴールを「理想」とし、その実現のために人や自然を未来へつなげる東都生協の役割は大きいと感じています。(Y.S.)

お問い合わせ 組織運営部
☎ 03(5374)4756

月曜～金曜：午前9時～午後4時
E-mail: kumikatsu@tohto.coop

〒1156-0055 東京都世田谷区船橋5-28-6 吉崎ビル4階

産地直結ひとすじ。いちばん頼れる生協に。

今月の表紙：寒い季節こそ栄養素がいっぱいのきのこ鍋はいかが?

